

# こうぎん Report

第143期 営業の中間ご報告 ミニディスクロージャー誌  
2022年4月1日～2022年9月30日



写真：コスモスまつり（高知県高岡郡越知町）

## CONTENTS

ごあいさつ	2
中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅱ期：進化」	3
SDGsへの取り組み	5
働きがいのある職場づくりへの取り組み	10
決算の概要	11
株式の状況	13
ネットワーク	14

## PROFILE (2022年9月30日現在)

名称	株式会社 高知銀行 THE BANK OF KOCHI, LTD.	
本店所在地	高知市堺町2番24号	
創立	1930年（昭和5年）1月	
預金等	1兆101億円（譲渡性預金を含む）	
貸出金	7,417億円	
資本金	195億44百万円	
自己資本比率	9.70%（国内基準）	
従業員数	762名	
店舗数	本支店	72店舗
	（インターネット専用支店	1店舗）
	（ランチ・イン・ランチ方式 による店舗統合後の営業拠点	64店舗）

<https://www.kochi-bank.co.jp/>  
E-mail: [kouhou@kochi-bank.co.jp](mailto:kouhou@kochi-bank.co.jp)





皆さまには、日頃より私ども高知銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、当行の現況や営業の状況を取りまとめました2022年度中間期のミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧のうえご理解をいただくためのご参考になれば幸いに存じます。

地域経済は、少子高齢化の進展などの課題を抱えているほか、コロナ禍のなか、原材料やエネルギーなどの価格高騰が生じており、依然厳しい状況にあります。当行は、こうした社会環境の変化にしっかりと順応し、サステナブルバンクとして地域経済の回復をサポートしていくなど、地域金融機関としての金融仲介機能を最大限に発揮していく所存でございます。

2021年4月からスタートさせた中期経営計画「こうざん新創造 第Ⅱ期：進化」では、目指す姿として「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」を掲げ、役職員が一丸となって取り組んでおります。

さらに、SDGsの達成に向けた様々な活動を通じて共通価値を育み、「地域の皆さまを起点とした協働」をより一層深化させ、地域の持続的な発展に貢献してまいりたいと考えております。

今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2022年12月  
取締役頭取

海治勝彦

## 経営理念

熱意

高知銀行は、限りない熱意をもって、地域の発展と暮らしの向上に貢献します。

調和

高知銀行は、調和のとれた経営をもって、お客さまの信頼に応えます。

誠実

高知銀行は、創意と誠実をもって、お客さまに奉仕します。

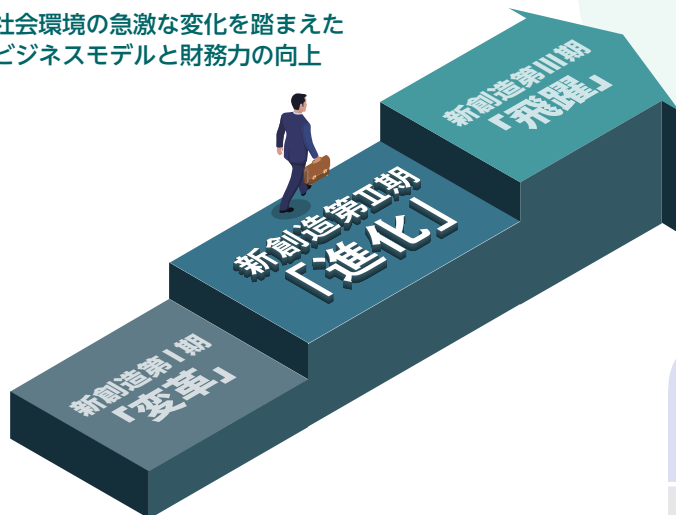


# 中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅱ期：進化」

2021-2023年度

## 中期経営計画「進化」

社会環境の急激な変化を踏まえた  
ビジネスモデルと財務力の向上

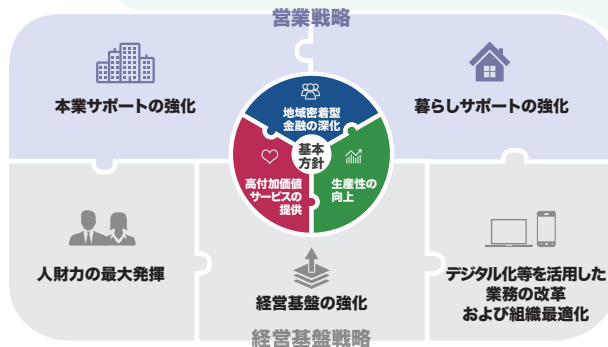


### 目指す姿

#### 地域の価値向上に貢献する金融インフラ

- 地域密着型金融を深化させ、付加価値の高い金融サービスを提供することで、お客さまの価値向上をサポートする。
- 地域全体の価値向上を提案し、その活動を支援する金融インフラとなる。

#### 3つの基本方針と5つの基本戦略



中期経営計画の目標と実績 (単体ベース)	2022/3期		2023/3期	2024/3期
	計画	実績	計画	計画
コア業務純益 (*1)	2,137百万円	2,908百万円	2,390百万円	2,664百万円
業務粗利益経費率 (*2)	71.04%	67.40%	70.78%	70.02%
当期純利益	10億円	15億円	12億円	13億円
自己資本比率	8.9%程度	9.54%	8.9%程度	8.7%程度
中小規模事業者等向け貸出残高	4,570億円	4,614億円	4,575億円	4,580億円
経営改善支援等の取組比率	5.99%	7.95%	6.14%	6.40%

(注) (\*1) コア業務純益 (業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券関係損益)

(\*2) 業務粗利益経費率 ((経費-機械化関連費用) ÷ 業務粗利益)

## 「営業戦略」と「経営基盤戦略」のイメージ

目指す姿「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」の実現に向け、基本方針に基づく従来からの施策を「進化」させ、新たに策定した「営業戦略」と、その効果を最大限に引き出していくための「経営基盤戦略」に取り組んでまいります。



# こうぎんSDGs宣言

株式会社高知銀行《こうぎん》は、SDGsの達成に貢献するため、以下の活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めていくことを宣言いたします。



## こうぎんSDGs宣言に係る取り組みの状況

(2022年9月現在)



地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。



土佐町とのSDGs推進に関する包括連携協定締結、合同勉強会開催  
農林水産支援室や経営アドバイザーによる支援活動  
ビジネスアドバイザーによる創業や事業承継、本業サポートの強化  
「こうぎんSDGs経営支援サービス」による、お取引先のSDGs貢献支援  
地域のプランディング活動支援



コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。



パーソナルアドバイザーによる暮らしサポートの強化  
学生への金融経済セミナー等、金融リテラシーの向上に資する対話の促進  
地域交流活性化イベントの実施（南支店、こどもサッカー教室、こども金融科学教室など）  
高知県と地域見守り活動に関する協定を締結  
非常用食料の寄贈などフードドライブ活動を支援  
移動金融車を活用した金融サービス網の維持  
自治体新電力、環境関連事業、防災関連事業への融資  
「こうぎんSDGs応援私募債」の引受および発行に伴う寄付・寄贈  
福祉活動・公益事業等支援につながる商品導入（「こうぎんSDGs応援私募債」 「SDGs応援定期」）



環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。



EV・ハイブリッド車やWeb会議システムの活用による脱炭素化  
生態系保全等、環境配慮型事業の促進に向けたビジネスマッチング  
RPAを活用した省エネ化  
モバイルPCを活用したペーパーレス口座開設サービスの開始  
環境配慮型商品・サービスの拡充  
地域清掃活動（お遍路ウォーキング、はりまや橋周辺の清掃等）  
環境再生に向けた四万十川流域の科学的調査に協力  
気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同を表明



多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を実践（えるばし認定等）  
働きがいのある職場づくり（健康経営優良法人・健康経営宣言・プラチナくるみん等）  
多様な見識を持つ社外役員の登用および独立性の確保  
取締役会の諮問機関として指名報酬委員会を設置  
グループガバナンスの強化（事業開発委員会の設置等）  
DX戦略の推進に向けたデジタル営業部の新設  
一般財団法人高銀地域経済振興財団による学術研究等への助成金贈呈  
大学発ベンチャー企業を応援する「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」へ出資

## 「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」 提言への賛同表明



2022年9月1日に「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) \*」提言への賛同を表明いたしました。

近年、異常気象や自然災害による被害が甚大化しつつあり、気候変動問題が国際的な課題として認識が高まっており、地域の自然環境、ひいては文化・経済の持続可能性においても重要な要素の一つとなっております。

こうした状況に鑑み、当行は気候変動問題に係るリスクを適切に評価し、それらへの対応を機会とも捉えて地域との協働を一層強化していくとともに、TCFD提言に賛同し情報開示の充実に努めてまいります。

※気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)

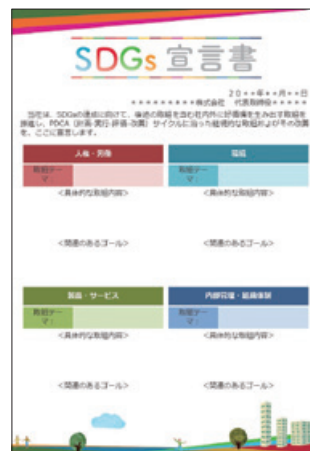
TCFDはTask Force on Climate-related Financial Disclosuresの略称で、G20の要請を受けて金融安定理事会 (FSB) により設置された気候関連の情報開示や金融機関としての対応を検討するためのタスクフォース。TCFDへの賛同とは、TCFDの提言内容について組織として支持することを表明するものです。



## 「こうぎんSDGs経営支援サービス」の取り扱いを開始

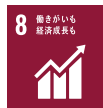
法人のお客さまのSDGs達成に向けた取り組みをサポートする「こうぎんSDGs経営支援サービス」の取り扱いを、2022年4月11日より開始いたしました。

本サービスは、お取引先企業のSDGsへの取組状況を評価して、結果のフィードバックを行うほか、「SDGs宣言書」の策定支援や、ご希望に応じて、当行ホームページにてリリースを掲載しております。本サービスの提供を通じて、お客さまの「持続可能な開発目標 (SDGs)」への取り組みを支援してまいります。





## 各種商談会の開催

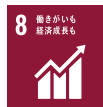


地産外商支援への取り組みの一環として、各種商談会の共催や出展支援を通じて、お取引先の新たな販路開拓等のサポートに取り組んでおります。

2022年6月には、全国の第二地方銀行協会加盟行と共同で『『食の魅力』発見商談会』を、同年7月には、株式会社商工組合中央金庫および幡多信用金庫との共催による「第2回高知まるごと商談会」、同年9月には、当行主催の『『高知の魅力発信プロジェクト2022』高知県内商談会』を開催いたしました。



## 中小企業向けセミナーの開催



お取引先企業の様々なニーズにお応えしていくため、外部機関との連携による各種セミナーや相談会を開催しております。

### コロナ時代を生き抜く 改正電子帳簿保存法セミナー

### 雇用・労働分野関係助成セミナー

### 会社のバトンタッチ・セミナーⅡ



一般社団法人ビジネスサポートこうち (BSK) 等と共催 (2022年4月20日、2022年6月22日)



高知労働局と共催 (2022年7月26日)



BSK等と共催 (2022年9月14日)

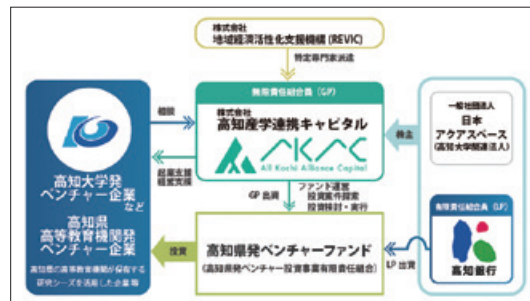


## 「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」 の設立



高知大学が保有する研究シーズを活用した企業や、創業に対する経営支援を目的として、国立大学法人高知大学および株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)ならびに高知大学の関連法人である一般社団法人日本アクアスペースとの協力により、「高知県発ベンチャー投資事業有限責任組合」を2022年1月28日に設立いたしました。

本ファンドの活用を通じて大学発ベンチャー企業を応援していくことで、高知県の新産業創出と地域経済活性化に貢献してまいります。



## 商工組合中央金庫および 日本政策金融公庫との協定締結



コロナ禍における地域経済の活性化に貢献していくため、株式会社商工組合中央金庫および株式会社日本政策金融公庫高知支店と事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約を、2022年6月9日に締結いたしました。

本協定は、「地域金融機関」と「公的金融機関」の持つそれぞれの機能や特性を活かしながら、これまで以上に連携を強化して相乗効果を発揮していくことで、地域経済の活性化をサポートすることを目的としております。



## こども向けイベントや金融教室等の開催



地域のこどもたちを対象とした金融教育活動の一環として、各種イベントやお仕事体験、金融教室等を開催しております。



こうぎんサマースクール  
(2022年8月3日～8月5日)



おでかけとさっ子タウン  
(2022年8月16日、8月23日、8月24日)



金融教室  
高知県立安芸桜ヶ丘高等学校 (2022年9月26日)

## 「よさこい祭り」への参加

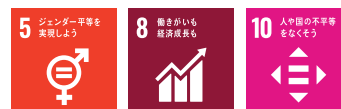


地域振興・社会貢献の一環として、地元高知のビッグイベント「よさこい祭り」に例年参加しております。本年は、特別開催となった「2022よさこい鳴子踊り特別演舞」に、総勢64名が参加いたしました。



## 働きがいのある職場づくりへの取り組み

### 高知県内企業で初めて「プラチナくるみん」の認定を取得



2007年に、高知労働局より「次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主」の認定を受け、高知県内企業として初の「くるみん認定」を受けて以来4期連続して同認定を受け、2017年にはより高い水準の取り組みを行った企業として「プラチナくるみん」の認定を受けております。



	これまでの取り組み	認定時期
第1期目	育児関連の充実や有給休暇の取得促進	平成19年8月 (高知県第1号認定)
第2期目	ワークライフバランスへの取り組み	平成22年11月
第3期目	「こども金融・科学教室」や「こどもサッカー教室」[インターンシップ]の開催等、地域貢献活動への取り組み	平成24年10月 (3期連続認定は四国初)
第4期目	育児関連制度の充実や育児休業等取得に向けた取り組み	平成27年3月 (4期連続認定は中四国初)
第5期目	「キャリアリターン制度」の導入や「e-ラーニングシステム」による職場を離れた育児休業者に対して円滑な職場復帰を支援する取り組み	平成29年6月 (「プラチナくるみん」認定は高知県初)

### 高知県内企業で初めて「えるぼし」の認定を取得

2017年に、高知労働局より「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく認定を受け、認定マーク「えるぼし」を取得いたしました。なお、同認定5項目のすべてを満たしていたことから、「えるぼし」の最高位での認定となっております。

また、女性活躍推進に優れた企業として、2019年3月に「準なでしこ銘柄」に選定され、2020年3月より2期連続して「なでしこ銘柄」に選定されました。



### 健康経営を推進

職員およびその家族の健康が、地域社会の発展と当行の成長に欠かせないことから「健康経営宣言」を制定し、持続的な成長の実現と良質な金融サービスの提供を通じて、健康で活気に溢れた地域づくりに貢献してまいります。

#### 健康経営優良法人2022

経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、2022年3月9日に「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)」に認定されました。同認定は4期連続となります。



#### スポーツエールカンパニー

スポーツ庁が実施する従業員の健康増進のためにスポーツの実施や健康管理に向け積極的な取り組みを行っている企業の認定制度である「スポーツエールカンパニー2022」の認定を2022年1月26日に受けました。同認定は3期連続となります。

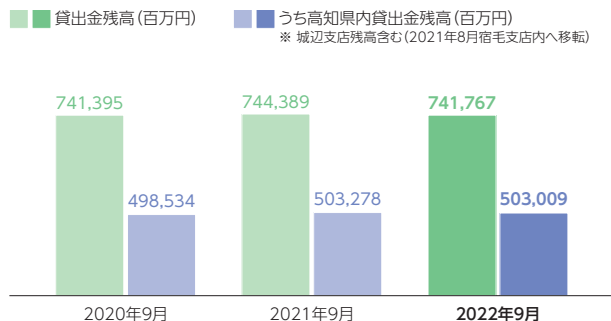




# 決算の概要

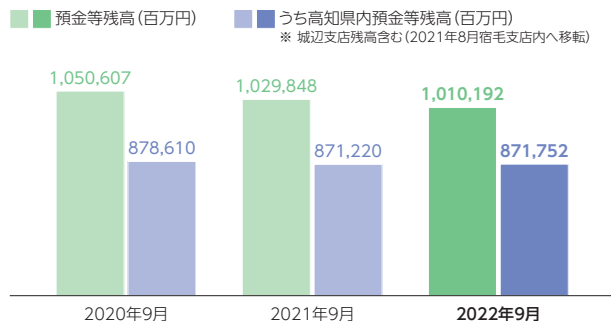
## 貸出金 (単体)

長期化するコロナ禍において、金融仲介機能を発揮して中小企業等の資金繰り支援に真摯に取り組んだ結果、貸出金残高は中小企業等で15億円増加しましたが、それ以外が減少したことから、全体では前年同期末比26億円減少して7,417億円となりました。



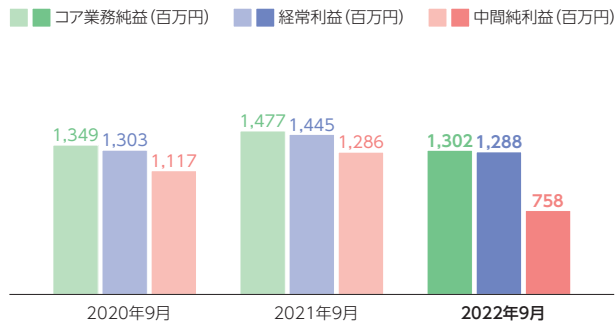
## 預金等 (譲渡性預金含む) (単体)

地域経済の活性化をサポートする活動を展開しております。こうした中、社会経済活動が回復しつつあることなどから、預金残高は前年同期末比196億円減少して1兆101億円となりました。



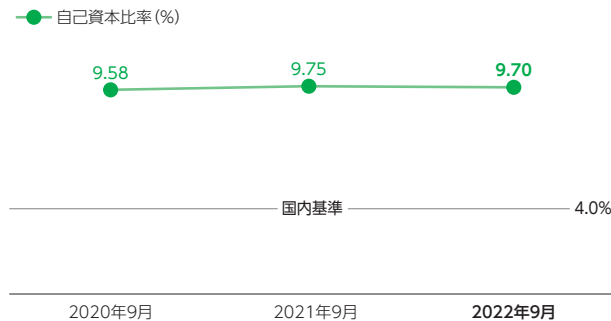
## コア業務純益・経常利益・中間純利益 (単体)

地域に密着した営業活動を展開し、業績の向上と経営体質改善強化に努めた結果、コア業務純益は13億2百万円、経常利益は12億88百万円、中間純利益は7億58百万円となりました。



## 自己資本比率 (単体)

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は、前年同期末比0.05ポイント低下して9.70%となりました。

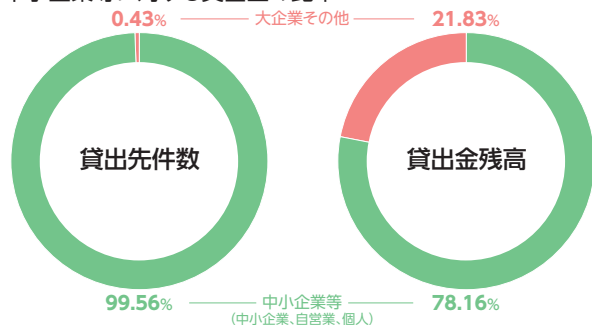


## 金融再生法開示債権の状況

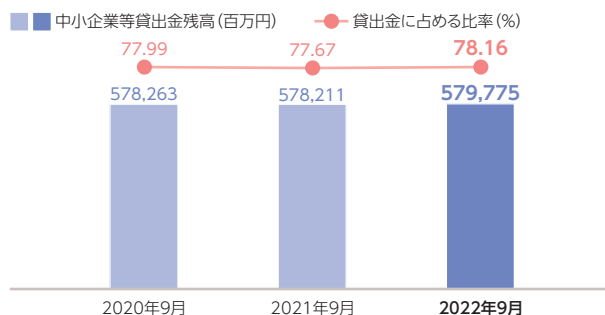
金融再生法開示基準に基づく債権の合計は、前年同期末比30億89百万円減少して307億62百万円となり、開示債権比率は前年同期末比0.38ポイント低下して4.05%となりました。

## Ⅰ 中小企業等に対する貸出金 (単体)

中小企業等に対する貸出金の比率 (2022年9月末)

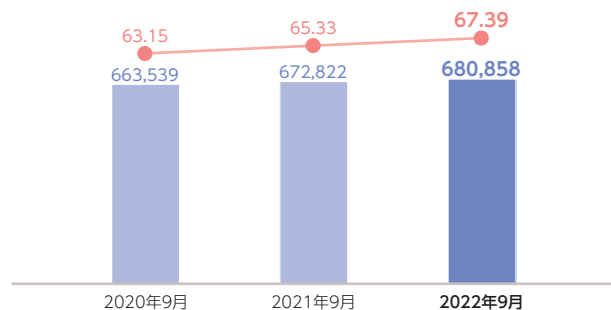


中小企業等に対する貸出金残高の推移



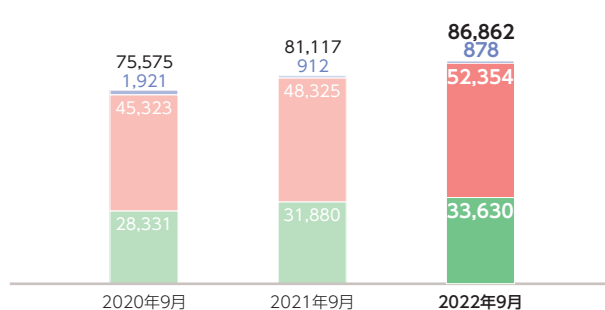
## Ⅰ 個人預金の推移 (単体)

個人預金残高 (百万円) 個人預金比率 (%)



## Ⅰ 預り資産の推移 (単体)

投資信託 (百万円) 生保窓販 (販売累計額) (百万円) 国債 (百万円)



# 株式のご案内

## 1 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

## 2 配当金受領株主確定日

3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。

## 3 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

## 4 基準日

毎年3月31日の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、定時株主総会において権利を行使することができる株主といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

## 5 単元株式数

単元株式数は100株であります。

## 6 株主名簿管理人等

- (1) 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- (2) 株主名簿管理人事務取扱場所  
大阪府中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社  
証券代行部
- 電話照会先  
☎ 0120-782-031  
受付時間9:00～17:00(土日休日を除く)

## 7 公告方法

公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞および高知市において発行する高知新聞に掲載いたします。

なお、当行ホームページアドレスは<https://www.kochi-bank.co.jp/>です。

## 8 単元未満株式の買取・買増請求制度について

当行では、「買取請求制度」「買増請求制度」のご利用が可能となっております。

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申し出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行へお申し出ください。

# 株式の状況 (2022年9月30日現在)

## 普通株式

発行可能株式総数	40,900,000株
発行済株式の総数	10,244,800株
株主数	6,044名
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
証券コード	8416

## 第1種優先株式

発行可能株式総数	40,900,000株
発行済株式の総数	7,500,000株
株主数	1名

## 大株主の状況 (普通株式)

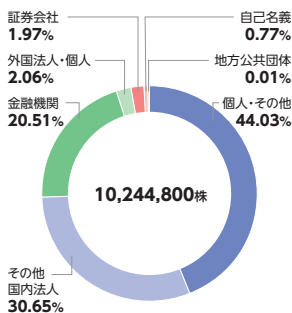
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	622	6.12
技研ホールディングス株式会社	502	4.94
高知銀行持株会	486	4.78
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	470	4.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	371	3.65
四国総合信用株式会社	206	2.02
株式会社技研製作所	169	1.66
株式会社ヨキユウ	167	1.64
損害保険ジャパン株式会社	137	1.35
寺澤佳代	108	1.06

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(78,809株)を控除のうえ算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

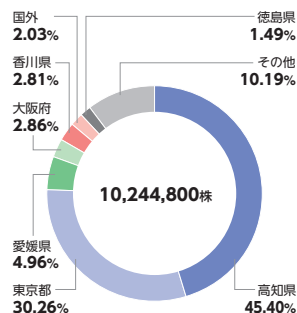
## 大株主の状況 (第1種優先株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社整理回収機構	7,500	100.00

## 株式所有者別分布 (普通株式)



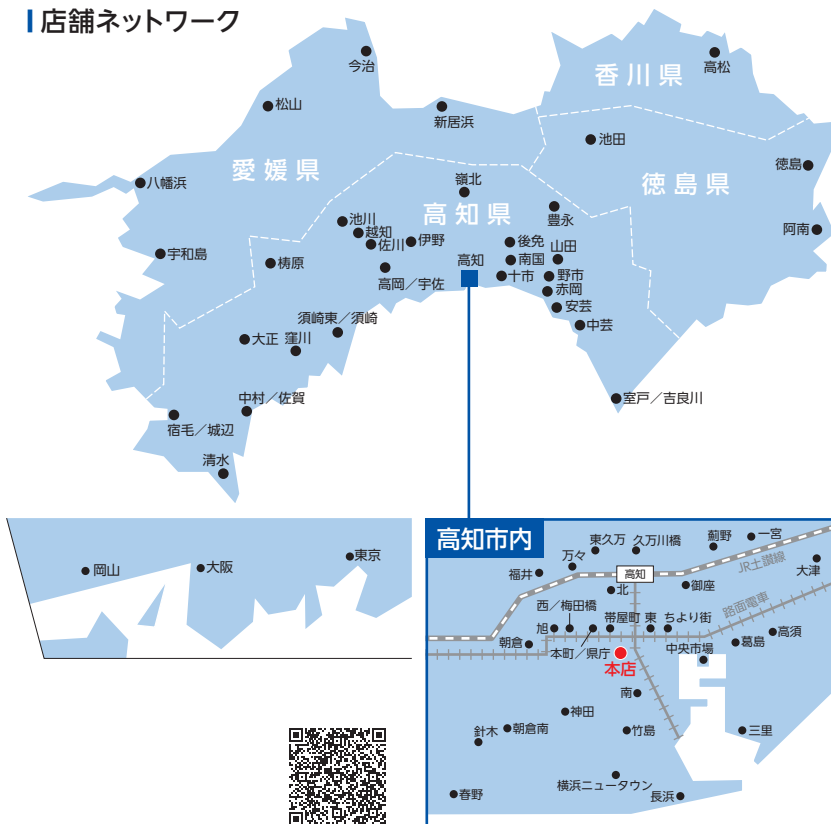
## 株式地域別分布 (普通株式)





# ネットワーク

## 店舗ネットワーク



## ご相談窓口

住宅ローンなど各種ローンのご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ **0120-712-362**

### ■ こうぎんローンセンター

高知市堺町5-15 (高知銀行本店南側)

営業日・営業時間

平日 午前10:00~午後 7:00

日曜日 午前10:00~午後 5:00

※日曜日が祝日の場合も営業いたします。

※休業日: 土曜日、日曜日以外の祝日、年末年始、5月の連休

各種ローンや資産運用等に関するご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ **0120-077-085**

### ■ こうぎん相続&暮らしのサポートプラザ

高知市帯屋町二丁目2-14 OKAMURA帯屋町ビル3階

営業日・営業時間

平日 午前10:30~午後 7:00

※休業日: 土日祝日、年末年始、5月の連休

お問い合わせ ☎ **0120-501-235**

### ■ こうぎん久万川橋プラザ

高知市塩田町12-3 (高知銀行久万川橋支店北隣)

営業日・営業時間

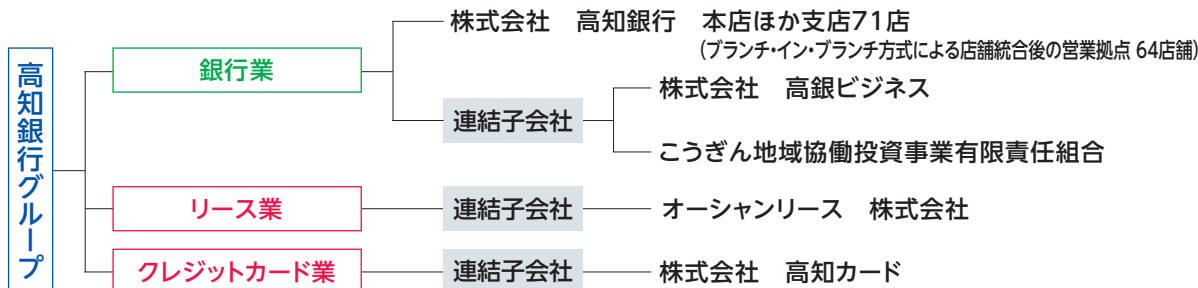
平日 午前 9:00~午後 5:00

土日祝日 午前10:00~午後 5:00

※休業日: 年末年始、5月の連休

## 高知銀行グループ

高知銀行グループは、当行および連結子会社4社で構成され、銀行業務のほか、リース業務、クレジットカード業務などの金融サービスに係る事業を行っております。





## **THE BANK OF KOCHI, LTD.**

---

〒780-0834 高知市堺町2番24号

TEL.088-822-9311 (代表)

<https://www.kochi-bank.co.jp/>

